

緩和的造設されたストーマ傍ヘルニア患者の管理困難要因の検討

1. 研究の対象

2012年1月～2017年12月に当院でストーマ外来を受診された方

2. 研究目的・方法

研究目的：緩和的に造設されたストーマ傍ヘルニア患者のストーマ管理状況を明らかにする。

研究期間：2018年1月22日～2020年3月31日

調査方法：診療録（電子カルテ）調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別・身長・体重・疾患・内服薬・皮膚の状態・排便状況・抗がん剤治療の治療歴等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通2丁目13番22号

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

診察受付3 氏名 本田 優子